model SPC－95

飛雪粒子計数装置

～主な機能～

- ■ 信号処理 ： １秒毎の飛雪粒子を粒径別（64 ステップ）にカウント
- ■ 時計機能 ： ＧＰＳより１時間毎に時刻を取得し補正
- ■ データ保存 ： ＣＦロガー（4GB）に約１０ヶ月分のデータが保存可能
- ■ データ表示 ： パソコンと無線通信で接続してリアルタイムデータを表示
- ■ 風向指向性 ： センサー部の風向舵とスリップリングにより自動追従

動作原理

飛雪粒子を球形と仮定し、光膜を通過する粒子による光の減衰量を粒径に換算して
粒径別(６４ステップ)の個数をカウントします。

仕　様

1）電源	電圧	DC12V(±10%以内)
2）周囲環境	温度	センサー部：-30 ～ +40℃ ／ データ処理部：0℃ ～ +40℃　(結露なきこと)
3）取付場所	測定部	屋内・屋外
	データ処理装置	屋内
4）各部仕様		
～センサー部～	検出方式	平行光線内を通過する飛粒子による減光量の検出
	光源	スーパー・ルミネッセント・ダイオード(近赤外線λ=830nm)
	検知領域	幅25mm × 高さ2mm × 奥行0.5mm
	粒径測定範囲	50μm ～ 500μm(64ステップに分割)
	信号出力	粒子の断面積に比例した波高の単一パルス
	ウォームアップ時間	10分間(低温環境下では、投受光回路安定化のため約30分間)
～データ処理部～	表示	LED([受電]／[時刻データ取得]／[WLAN･ON])
	主要部制御回路	16ビットＣＰＵ、4MビットSRAM　など
	日時補正	毎正時ＧＰＳによる補正(UTC)
	温度測定	半導体温度センサーによるセンサー部内の温度
	入力信号	アナログ電圧(0-2.5V)
	入力信号周波数	1kHz～30kHz(風速1m～30m/sに相当)
	信号処理	１秒間隔で粒径別に64ステップに分割してカウント
	データ出力①	無線出力(binary／ASCIIコマンド選択)　無線LAN(IEEE802.11b/g規格)
	データ出力②	有線出力(binary／ASCIIコマンド選択)　通信速度 115,200bps
	データ出力③	ＣＦロガー データ保存(binary)　通信速度　38,400bps
5）消費電力	待機時	11.0W以下
	測定時	15.0W以下

※　予告なしに製品仕様を変更する場合があります

用　　途

- 吹雪災害の監視
- 吹雪の実験施設
- 吹雪メカニズム研究など

名　刺

新潟電機株式会社
〒940-1101 新潟県長岡市沢田１丁目 3535 番地 41
ＴＥＬ(0258)32-8222　ＦＡＸ(0258)37-0501
ＨＰ　http://www.snowcon.com/